

様式（第 8 条関係）

審 議 結 果

次の審議会を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	平成 30 年度 第 3 回益田市文化財保護審議会
開催日時	平成 31 年 3 月 5 日(火) 13 時 30 分から 15 時 30 分まで
開催場所	益田市立市民学習センター203 号
出席者	委 員 村上勇会長、領家哲也副会長、山崎一郎委員、 西尾克己委員、大森庸司委員、河田周委員 田代祐子委員は欠席 教育委員会 柳井教育長、武内教育部長、木原文化財課長、 外 文化財課職員 6 名
議 題	【会議】 報告事項 中西小学校新築工事に伴う試掘調査について 大元古墳群の報告書刊行と今後について 益田市歴史文化基本構想及び益田市文化財保存活用 地域計画の策定について 史跡中須東原遺跡の追加指定について 益田市立歴史民俗資料館の休館について 審議事項 指定候補物件(仏像・神像)の市指定について 市指定文化財の今後の在り方について
公開・非公開の別	審議事項については非公開。 その他の項目については公開。
非公開の理由	・政策意思決定の過程にある内容については、専門的な見地 からの率直な意見の交換が損なわれるおそれがあるため。 ・会議を公開することにより、不確定な情報が確定したものと誤 解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあるため。 以上の理由から、益田市行政情報公開条例第 21 条の 2 の規 定に基づき、非公開とする。
傍聴人の数	なし
審議経過	【会議】 (1)報告事項 各項目について、事務局から実施内容等を説明。 (委員からの主な意見) 開発予定地周辺には白上古墳が存在することから、試掘調 査の結果と併せて、古墳周辺の地形復元や関連する墳丘

	<p>測量図等の整理も併せて行うべき。</p> <p>大元古墳群の報告書刊行と今後について</p> <p>抵当権が設定されている土地は古墳のどの部分か。古墳の価値を構成する部分であれば、可能な限り追跡調査を求める。</p> <p>益田市歴史文化基本構想及び益田市文化財保存活用地域計画の策定について</p> <p>国登録有形文化財(建造物)を増やしていくべき。</p> <p>意見なし</p> <p>同時期に建築された津和野町庁舎も現在耐震改修中である。いずれにしても、何かしらの補強は必要だろう。歴史民俗資料館としての機能の代替えについては、中長期的な視点で総合的に検討を求める。</p>
<p>特記事項</p>	<p>審議事項の会議録については、会議録の内容に不確定な情報が含まれており、これらの情報が確定したものと誤解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、非公開とする。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>教育部 文化財課 電話 (0856) 31 - 0623</p>